



離島佐渡の発展を

佐渡市議会議長 猪股文彦

明けましておめでとうございます。令和2年となり、いよいよ新しい時代が本格的に始まります。昨年、天皇陛下のご即位に伴う行事を拝して日本人としてあらためて心に刻むものがありました。

さて、今年の佐渡市を議長としての立場で展望しますと、まずは佐渡金銀山が世界遺産の国内推薦を受けられるかという大きな課題です。そしてこの機を逃さず、観光を始めとするさまざまな産業が発展し、佐渡経済が明るくなることを期待したいものです。

そのためにも、島外からの佐渡汽船運賃、特にジェットフォイルの料金の値下げが必要不可欠です。このことは、佐渡だけの問題ではなく、全国の多くの離島が抱える深刻な実態です。例えば、一昨年国内推薦を受けた長崎県の「キリシタン関連遺産」にしても、海上運賃の関係もあり、観光客の入込みは大きく期待に反していることです。このため、五島市や対馬市など全国離島振興市町村議会は、船の建造、特にジェットフォイルについて国に対し、交付金制度の創設を強く要望しました。また、島外からの船運賃の値下げについて、離島の経済的死活問題として、国の支援を強く求めています。さて、今年は東京オリンピック・パラリンピックで日本中が盛り上がると思いますが、佐渡市も7月の佐渡金銀山の世界遺産国内推薦を勝ち取り、明るい一年になることを期待したいと思います。結びに、市民の皆さまのご多幸をお祈りし、年頭のご挨拶といたします。

姉妹都市から新年のご挨拶



埼玉県入間市長
田中龍夫

佐渡市の皆さま、明けましておめでとうございます。清々しい初春をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日ごろの親愛なる交流に礼申し上げます。

両市の交流は、昭和61年10月12日に始まり、30年以上にわたり教育、文化、産業、防災などさまざまな分野で相互の理解と交流を図り、真の友好関係に発展しております。

昨年も人間市からスポーツ団体や芸能団体を派遣し、心に残る有意義な交流ができました。また、本市最大のイベント「人間万燈まつり」では、鬼太鼓、民謡の披露をはじめ物産展などの催しでまつりに華を添えてくださり、感謝申し上げます。

姉妹都市としての活気ある友好関係は、市民間における交流が、市同士の友好関係を発展させていくものと感じております。

貴市のますますのご発展と市民の皆さまが健勝で実り多く、毎日の生活が喜びに溢れるものでありますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



東京都国分寺市長
井澤邦夫

明けましておめでとうございます。佐渡市の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年も佐渡市の皆さまから多大なご協力をいただき、さまざまな形で交流を深めることができました。

本市最大のイベント「国分寺まつり」では、毎年出展いただいている佐渡物産展は昨年も大盛況でした。また、郷土芸能の鬼太鼓と民謡をご披露いただき、会場内で佐渡市の方々と国分寺市民が一緒に踊る姿が印象的でした。

今年はいよいよ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。世界中から東京に注目が集まる中、ぜひ佐渡市の魅力も再認識していただき、両市の絆をより一層深めていくことができれば幸いです。

結びに、両市の関係のさらなる発展と貴市の皆さまのご多幸とご健勝を祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。